



子どもの脳をどう育てる？

「AI 時代子どもの脳をどう育てる」という新聞記事が目にとまりました。筆者は、民間企業で人工知能の研究開発に携わる黒川伊保子さんです。記事には、「これからは、優等生ではなく、自分らしく生きる時代であり、そのためには、子供たちに『自己肯定感』『心理的安全性』の2つのキーワードが不可欠である」とあります。

自己肯定感は、自分の脳がうまく動いているとの信頼から生まれます。脳をうまく動かすには生活習慣が大切です。朝日を浴び、脳神経のアクセル役のセロトニンの分泌を促すことです。朝ご飯は、糖質だけでなく、タンパク質、鉄、コレステロールもとりましょう。

対話術も意識しましょう。何でもないことを意味も結論も気にせず話せる安心感が大切です。

頭ごなしの説教や皮肉は発想力と自己肯定感を奪います。(8月26日 中国新聞より)

脳の働きは、子どもの頃の心の安定と深く結びついているようです。7月の学校評価アンケートでは、「自分の良いところを知っていますか」という問いに対して、児童の肯定率は、75%とやや低めでした。(奥ゆかしさもあるかもしれません) ほめること、認めることはもちろんですが、生活習慣、安心して話せる雰囲気や環境づくりといったことも心に留めておきたいものです。

さて、10月に入ります。例年以上の暑さを感じる毎日ですが、熱中症対策を継続し、安全第一に運動会の練習など行事や活動を進めていきたいと考えています。どうぞご協力をお願いいたします。

文化庁が行った国語に関する世論調査で「1ヶ月間、全く本を読まない」との回答が62%と半数を超え、過去最多になったことが話題になりました。(2023 調査) 御庄小では、地域の方と連携しながら、様々な読書活動を行っています。興味のある本や心引かれる話に出合えることを願って・・・。



お話の会「相相」によるストーリーテリング



「ひだまりの会」による読み聞かせ



自動車図書館

第3回
あいさつ運動
10月1日
です。

秋季運動会について

10月19日(土) 8:45~11:15 雨天順延

今年度は、「全校児童による大玉転がし」「選手リレー」

「6年生と6年生保護者による競技」など種目が少し増えました。表現活動では、上の学年が下の学年に教えるという良さを生かして、今年も「キッズソーラン」「花笠音頭」「よさこい」に挑みます。本部席横に敬老席を設けますので、地域の方もどうぞご来校ください。

音楽会について

日時：10月31日(木) 13:45~開場

場所：岩国市文化会館

参加学年：4年生・5年生

内容：合唱とリコーダー奏

10月28日(月) 14:00~ 御庄小体育館にて保護者向けミニ発表会を行う予定です。